

科目ナンバリング		U-LAS01 20004 LJ38							
授業科目名 <英訳>		アメリカ現代史入門 Introduction to Contemporary American History				担当者所属 職名・氏名		非常勤講師 山澄 亨	
群	人文・社会科学科目群		分野(分類)	歴史・文明(各論)			使用言語	日本語	
旧群	A群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	講義(対面授業科目)		
開講年度・ 開講期	2026・前期		曜時限	月2		配当学年	全回生	対象学生	全学向
【授業の概要・目的】									
<p>20世紀前半のアメリカの西半球政策を分析することで、20世紀後半に形成された「パクス・アメリカーナ」の時代のアメリカ外交全般につながる特徴を指摘する。</p> <p>「パクス・アメリカーナ」は、突如として登場したわけではなく、その原点ともいえる西半球政策の歴史を通して、さまざまな分野で圧倒的な影響力を持つアメリカが中心となっている国際秩序への理解を深めることができる。</p>									
【到達目標】									
アメリカの現代史を学ぶことを通じて、現在の国際社会の在り方を考察すると同時に、歴史学の意義とは何かを考えるきっかけを身につけることを目標とする。									
【授業計画と内容】									
<p>具体的には以下の事項をとりあげ検討を進める。(それぞれ1~2回の授業を行う。)</p> <p>授業回数はフィードバックを含め全15回とする。</p> <p>I. 「棍棒外交」から「善隣外交」へ</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 西半球への進出と植民地 2. 「旧外交」と「新外交」 3. 西半球の集団安全保障機構と「平和」 <p>II. 危機の時代の西半球政策</p> <ol style="list-style-type: none"> 4. チャコ戦争と南米諸国 5. 極東、ヨーロッパの危機と西半球 6. パンアメリカン会議 <p>III. 「民主主義」と西半球政策</p> <ol style="list-style-type: none"> 7. 独裁者への対応 ソモサとトルヒーヨ 8. スペイン内戦と西半球 ファシズムと共産主義 <p>IV. まとめ</p>									
【履修要件】									
特になし									
【成績評価の方法・観点】									
定期試験。									
----- アメリカ現代史入門(2)へ続く -----									

アメリカ現代史入門(2)

[教科書]

使用しない

[参考書等]

(参考書)

山澄亨他編 『現代アメリカの政治文化と世界』 (昭和堂) ISBN:978-4812210376

[授業外学修(予習・復習)等]

講義において、折にふれて参考文献を紹介するので、講義の前後にこれらを読むことが望ましい。

[その他(オフィスアワー等)]

現代のアメリカ社会の基礎が形作られた時代。その史的ダイナミズムを体感してほしい。

[主要授業科目(学部・学科名)]